

平成 23 年 12 月 8 日

「エコ通勤 week」統一行動への参加について

足利銀行（頭取 藤澤 智）は、環境にやさしい通勤手段への転換を促す「エコ通勤プロジェクトとちぎ」の趣旨に賛同し、栃木県並びに県内市町が行う「エコ通勤 week」統一行動に足利銀行グループ全体で参加いたします。

当行では、「環境保全」をCSR（企業の社会的責任）の重点分野と位置づけており、CO₂削減に向けた全行的な取組みとして、またより望ましい通勤のあり方を考えるきっかけとして、健康面等独自の要素も加味して実施いたします。

今後とも、企業理念「地域と共に生きる」のもと、地域に密着した取組みを進めてまいります。

記

【実施内容】

参加対象	足利銀行および子会社 6 社の全役職員 約 5,000 名
実施期間	平成 23 年 12 月 12 日(月)～平成 23 年 12 月 18 日(日) (栃木県内の統一実施期間と同一) ※上記期間の出勤日のうち 1 日もしくは複数日の任意参加
通勤方法	マイカー利用を控えることに加え、「いつもより環境負荷が少ない方法」「いつもより健康的な方法」による通勤を「エコ通勤」と位置づけて、取り組みます。 ＜例＞ ①マイカー→公共交通、②公共交通→自転車や徒歩（乗車区間短縮等）、③自転車→徒歩
目的等	(1) 当行では一定の場合を除いて公共交通機関を利用して通勤することとしており、職員の半数は既にマイカーを利用しない「エコ通勤」を行っています。このため、いつもよりも環境に優しく、健康的な通勤方法を各人が考え、行動することを促します。 (2) 緊急時や不測の場合における代替的な通勤方法（所要時間、ルート等）を各人が確認し、部店内で共有します。 (3) 職員 1 人 1 人の環境意識・健康意識の高揚に加え、通勤手段を変更することを通じて、地域の通勤・通学事情や街並み等の現状に改めて目を向け、地域の良さや課題の再発見につながるよう取り組みます。 (4) 高機能万歩計の期間限定貸与や歩くことの効果・必要性の周知等、健康保険組合と連携して、職員の健康増進をはかります。

以 上